

## 「情報公開文書」

受付番号：2017-2-150-1

課題名：手術中のスキントラブルに関するオカレンス減少に向けた取り組みに関する研究

### 1. 研究の対象

2015年1月～2016年12月に当院手術部で手術を受けられた方のうち、スキントラブルが発生した方

### 2. 研究目的・方法

当院手術部の看護記録（電子記録）より抽出した2015年と2016年のスキントラブル発生件数を集計し、手術部で行っているスキントラブル減少に向けた取り組みを評価し、今後の対策に役立てます。

なお、看護記録より抽出した手術オカレンスデータは、部署外には持ち出さず鍵のついた保管庫内にて外部へ漏洩しないよう管理し、研究終了後に個人情報の取り扱いに留意して廃棄致します。

手術オカレンスデータより収集する研究データには、個人を特定できる情報は含めません。収集したデータは手術部外持ち出し禁止とし、手術部内のキャビネットにて厳重に管理します。

当院手術部のスキントラブルに関する電子記録から集計した2015年と2016年のスキントラブル発生件数をもとに、手術部で行っているスキントラブル減少に向けた取り組みを評価し、今後の対策に役立てます。

研究期間：2017年7月（倫理委員会承認後）～2017年9月

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

報告された手術オカレンスデータのうちスキントラブル（皮膚の発赤、表皮剥離、水疱等）の発生件数

手術オカレンスデータとは、手術中に予期せず患者さんに障害や不利益が発生した時の報告内容を手術部の事務職員が診療録の患者さんの情報と結合させてデータ化し、手術部内の専用ファイルに蓄積しているものです。

#### 4. 外部への試料・情報の提供

該当なし

#### 5. 研究組織

該当なし

#### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東北大学病院 手術部 看護師 佐伯美保（研究責任者）

住所：〒980-8574 仙台市青葉区星陵町 1-1

電話：022-717-7403

#### ◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

#### ※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

#### ◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合